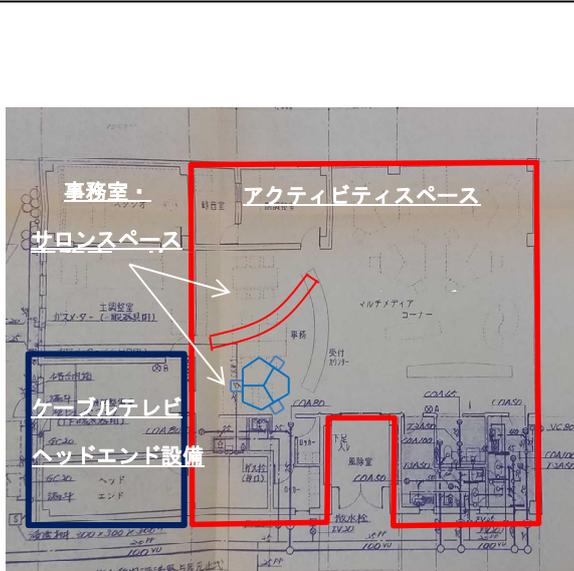


東御市地域情報交流施設の後利用について

1. 施設概要等

産業、教育、文化等の各種情報提供による地域の高度情報化を図る目的で、国の地域情報交流拠点施設整備モデル事業費補助金を活用し、平成9年「みまきケーブルテレビ放送センター」が設置され、令和2年3月まで事業を実施していましたが、市が実施するケーブルテレビ事業の廃止に伴い、現在は普通財産管理となり施設条例も廃止されています。

旧東御市 地域情報交流施設		
東御市大日向 319 番地		
平成9年		
97,000 千円		
鉄筋コンクリート		
312 m ²		
	旧東御市地域交流情報施設外観	施設計画図面

2. 後利用の概要

当該施設の有益な利用方法について、企画振興部で検討してきた中で、市（文化・スポーツ振興課）が設立準備委員会を立ち上げ支援している「総合型地域スポーツクラブ Sany TOMI」に、公共的団体であることから施設の一部を無償で貸し付けます。なお、「総合型地域スポーツクラブ Sany TOMI」は、スポーツを核に子どもたちの育ちを応援し、豊かな地域コミュニティを創造していくことを目指しており、当該施設を日常的な活動拠点に位置付けます。

3. 管理体制

当該施設は、北御牧地区のケーブルテレビ加入者に電波を送る「ヘッドエンド設備」が設置されている関係から、施設全体の管理は企画振興課で行います。

Sany TOMI は、「事務室・サロンスペース」及び「アクティビティスペース」（約 214 m²）の貸付スペースの管理に加え、電気、ガス、上下水道それぞれ使用料を負担します。

ケーブルテレビヘッドエンド設備に関しては、上田ケーブルビジョンと市との放送設備等保守管理委託契約により上田ケーブルビジョンが施設内の機器管理等を行って頂きます。（関係する電気料に関しては市の負担）